



新毎日

2月12日(水)
2014年(平成26年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

ソチ五輪
2014
特別号外

平野銀 平岡銅

スノーボードハーフパイプ

ジャンプ高梨4位



スノーボード・ハーフパイプ男子、表彰式を終えて喜び合う銀メダルの平野(左)と銅メダルの平岡(右)。ロシア・ソチのロザフトアル公園で11日、山本晋撮影



スキージャンプ女子1回目の飛躍で距離が伸びず、浮かない表情の高梨
＝ロシア・ソチのルスキエゴルキ・センターで11日、貝塚太一撮影

【ソチ石井朗生】今大会の日本勢初メダルを10代の若者が一気に二つ、手にした。ソチ五輪第5日の11日、スノーボードの男子ハーフパイプ決勝で15歳2カ月の新潟・村上一中3年、平野歩夢(バートン)が93・50点で銀、大阪・上宮高3年の18歳、平岡卓(ラッド)も92・25点で銅メダルを獲得した。平野のメダル獲得は冬季五輪史上、日本選手で最年少。スノーボードでのメダルも初。優勝は94・75点でユーリ・ポドロドコフ(スイス)。3連覇を狙ったション・ホワイト(米国)は4位にとどまった。

平野は新潟県村上出身。4歳で競技を始め、小学4年でスポンサー契約するなど早くから頭角を現した。2013年8月のワールドカップ(W杯)開幕戦で史上最年少優勝を飾った。平岡は奈良県出身で、13年1月に世界選手権で2位。新種目のジャンプ女子では17歳の高梨沙羅(クラレ)が1回目100・0で3位に付けたが、2回目で98・5と伸びずに4位にとどまった。高梨はW杯で昨季、日本女子初の総合優勝、通算でも19勝まで伸ばし、優勝候補の筆頭に挙げられていた。

購読お申込み

毎日新聞のニュースサイト
<http://mainichi.jp/>

専用フリーダイヤル 0120-468012

ヨムハマイニチ